



6歳Sくんのパパ

息子が「もうひとつのおうち」に通い始めたのは3歳の頃でした。その頃はまだ2語文が出るかどうかという状況で、翌年からの幼稚園入学を考えると不安が残り、言語面を中心にサポート頂けてすぐにでも通えるスクールを近所で探していたところ、こちらに行きつけました。

幸運なことにたまたま途中から入れる枠が1枠だけあり、事前にせんせいとお話した印象も大変良く、通わせて頂くことになりました。そして通い始めてから約1年、息子、そして家族にとって、当初の期待を更に上回る大変有意義な日々を送ってこられたと感じています。

この1年を振り返ると、年度の途中からの参加で環境に馴染めるのか、他のおともだちが半年やってきたことについていけるのか、最初は不安がありましたが、息子が精神的に不安的になり、集団から逸脱する行動をとるような場面でも、叱ることもなく、安易な手段でその場を収めるようなこともなく、子どものことを考えて粘り強く対応頂き、徐々に馴染んでいけました。

最初の半年間で、グループレッスンにおいてはおともだちとのかかわりにも慣れ、自己紹介を始め積極的にお話したり行動できたりするようになっていました。また、個別レッスンでは、言語聴覚士のせんせいに、子供のやる気を引き出しながら、温かく丁寧に伴走して頂き、そして、息子の私の強さに引くこともなく粘り強く指導頂いたお陰で、毎週子供の成長を感じることができ、言語能力も飛躍的に高まったと思います。





後半の半年間は新たなクラスで集団メインのレッスンでしたが、それまでの間に既にベースができていたため、コミュニケーションがよりスムーズになり、歌や踊り、ルールのある遊び等、できることがどんどん増え、加速度的に成長してきたことを実感しています。せんせいたちのおかげで、息子も毎日楽しく通っていたようです。

引っ越しの関係でもうひとつのおうちを離れることになりましたが、この1年間は思い出深く、大変有意義でした。おうちでの経験が息子の礎となり、引っ越してからすぐに地元で有名な幼稚園に途中入園することができました。園での生活は大変充実しており、良いおともだちにも囲まれて楽しい日々を過ごしています。そして今は年長さんになり、こちらで人気の小学校受験の控室でこの文章を書いています。小学校受験の面接でも立派に話せており、もうひとつのおうちに通い始めた時のことを思うと息子の成長に驚くばかりです。

「もうひとつのおうち」は、単に子どもにとってのマイナス面を補うのではなく、それぞれの個性に合わせて長所を伸ばしてくださり、結果として問題と思われていた点も解決されてくる、素晴らしい場であることを、身をもって感じています。改めて、この1年があったからこそ、幼稚園にも恵まれ、そこで更に成長して小学校に迎えていると思います。せんせい方は1人1人しっかりサポートされており、息子においても毎日明るく、優しく、粘り強く接して頂いたことに、大変感謝しています。僅か1年ほどで離れてしまいましたが、息子にとって非常に重要な1年となりました。ありがとうございました。

